

313-01 GATENET 基板

GATENET 基板は、パルス中性子源を使用した実験において、パルス中性子の発生を知らせる T0 信号の制御と、アナログパルス信号の波高分析を行う。

また、これらの制御をインターネット回線に接続された端末から直接制御可能なように、インターフェース制御を行う。この制御を実現するために、KEK の素粒子原子核研究所で開発されたシリコン TCP/IP (SiTCP) 技術を導入している。

写真 1 に GATENET 基板の外観を、図 1 に構成例を示す。加速器の中性子発生装置からの T0 信号に時刻情報を付加して処理回路に配布している。

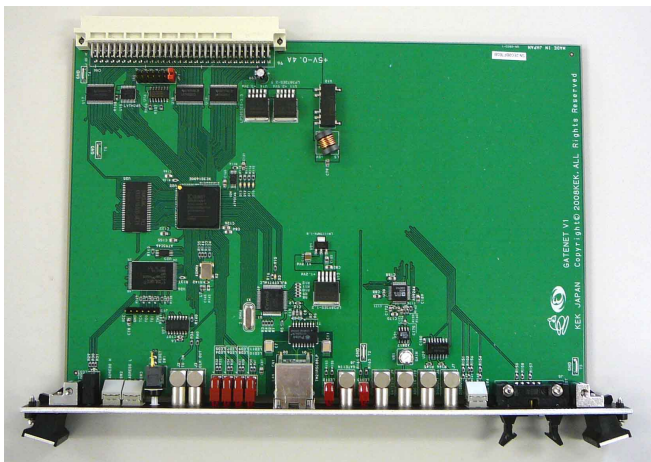


写真 1 GATENET 基板の外観

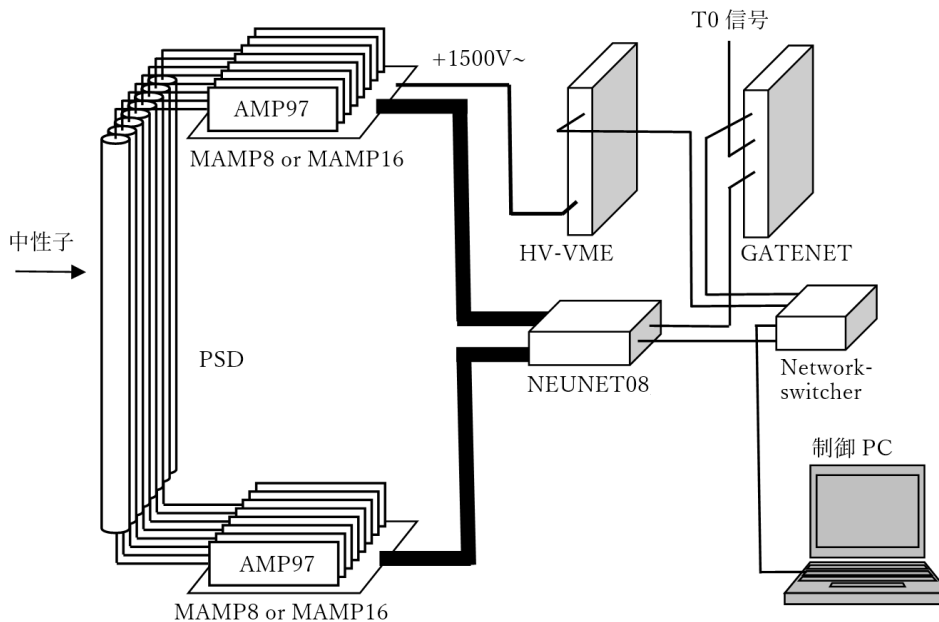


図 1 GATENET 基板の構成例、T0 信号に時刻情報を付加して処理回路に配布